

この教材見本は、実際の1カ月分の教材よりも回数・ページ数が少ないダイジェスト版です。

※実際の教材の1カ月あたりの学習量は、1回60分×2回です。

この教材見本は1カ月分の一部を抜粋して掲載しています。

※ [総合] はテキストスタイルのみとなります。

社会分野1

社会の変化を通じて、自分が将来どのように
社会と関わっていくのかを考えよう！









① 問題へのアプローチ


② 添削問題 添削問題1

巻末 添削指導例

仕事の変化を通じて、自分が将来どのように「社会」と関わっていくのかを考えよう！

何のために働くの？

-  みんな、宿題やってきたかな？
-  はい、親に「何のために働いているのか」を聞いてくる宿題ですよ。僕の父は「家族のためと、同時に自分のためだ」と言っていました。母は「自分がかんばることで家族も輝けると思うから働いている」と言っていました。
-  私の両親は店をやっています。父が「これしかできないんだ」と言うから、「それじゃ答えになってない」と言うと、「二人で店を持つことが夢だったんだ」と言っていました。
-  ご両親はお料理屋さんをなさってるよね。先生も一度食べに行ったことがある。お客さんが「おいしい」と言うのを聞いて、お父さんがうれしそうに目を細めていたのが印象的だったな。
-  先生は「何のために働いている」のですか？
-  僕は教育の仕事に「やりがい」というものを感じているんだ。いろいろと失敗は多いけど、君たちが成長するのを見るとうれしいし、同時に自分も成長していきたいと思っている。
-  先生今でも成長してるんだ（笑）
-  さて、今いろいろ聞いた話から、「働く目的」を取り出してみようか。



先生と生徒の会話から、「何のために働くのか」という働く目的をいくつかあげてみよう。

ステップ 1 働く目的は何か

大人はなぜ働くのか。いつまでも遊んでいたい頃には、こんな疑問を持ったこともあるだろう。当の大人たちはどう考えているのか、見てみよう。

先生と生徒の会話中では、「何のために働いているのか」という質問に対して、

- ①家族のため
- ②自分のため
- ③自分のがんばりが家族を輝かせることができるから
- ④店を持つことが夢だった
- ⑤仕事のやりがい
- ⑥自分の成長のため

といったものが挙げられている。これらを大別すると、

- I. 生活のため（お金のため）に働く
- II. 自己の向上のために働く

という二つに分類できるだろう。①や③は生活のため、②、④、⑤、⑥は自己を向上させるために働いているということになる。

好きな生活をするために働いてお金を稼ぐのか（I）、それとも好きな仕事をして得たお金で生活するのか（II）、あなたはどうか考えるだろうか。

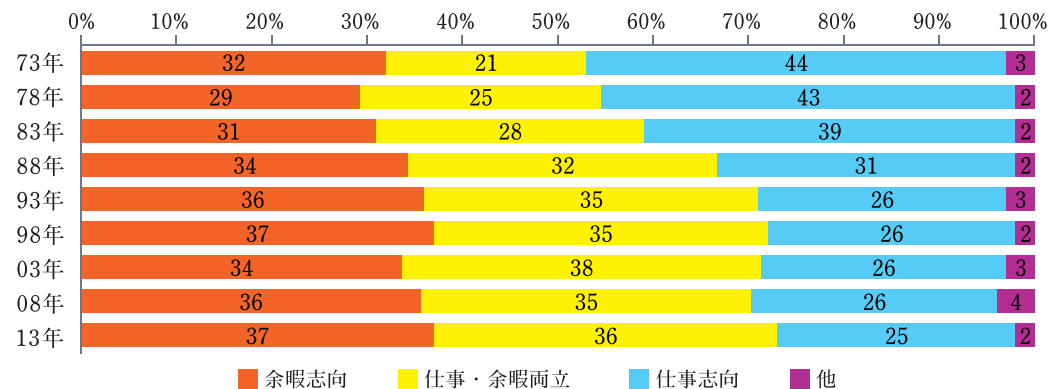
Iの立場は余暇のために働くのだが、働くことで余暇の時間が削られる。

IIの立場は働くことを楽しむのだが、好きな仕事だけでは生活が困窮して楽しくなくなる可能性がある。

いずれにしても、ジレンマに直面する。では、人々はこの問題をどう考えているだろうか。NHKが行っている「日本人の意識」調査では、仕事と余暇のあり方について次ページのグラフのような傾向が見られる。

◀ ジレンマ：相反する二つの事柄の板ばさみになること。

仕事と余暇に対する考え方



以下の選択肢の中から、仕事と余暇のあり方についてどれが最も望ましいと思うのかを聞いた質問。

- 1 仕事よりも、余暇の中に生きがいを求める
- 2 仕事はさっさとかたづけ、できるだけ余暇を楽しむ
- 3 仕事にも余暇にも、同じくらい力を入れる
- 4 余暇も時には楽しむが、仕事のほうに力を注ぐ
- 5 仕事に生きがいを求めて、全力を傾ける。仕事より余暇優先の1, 2をまとめて〈余暇志向〉、3を〈仕事・余暇両立〉、4, 5を〈仕事志向〉とする。〔日本人の意識〕調査 2013, NHK)

意識調査からは、〈仕事志向〉が大きく減って、〈余暇志向〉と〈仕事・余暇両立〉が増えてきていることがわかる。5つの選択肢でみると、「3 仕事にも余暇にも、同じくらい力を入れる」という「両立」が最も支持されている。

働く目的では「生活のため」「自分のため」という2つの軸があり、これを余暇と仕事に置き換えてみると、仕事と余暇の両立を望む人が多いことがわかるね。仕事と余暇は大人にとって生活の二本柱だし、自分と家族はどちらも大事なものだから、両立を望む人が多いのは当然といえば当然だ。

仕事と余暇を両立させる働き方ってあるんですか？

じゃあ、今度は働き方について見ていこう。みんなは正規雇用と非正規雇用って聞いたことあるかな？ 正規に雇用されるのはいわゆる正社員、それ以外の契約社員、派遣社員、パート、アルバイトなどが非正規雇用の形態とされている。みんなは働くとしたら「正規」と「非正規」だったらどっちがいい？ おっ、ほとんどが「正規」希望のようだね。

そりゃあ、正社員の方がいいですよ。だって、給料が高いでしょ。

そうだね。でも、働く人全体の中で、*非正規雇用労働者の割合は37.5%もあるんだ。この中には、正社員の仕事が見つからなくて仕方なく、という人もいる。だけれども、中には自ら望んで非正規雇用の形態で働く人もいる。

*非正規雇用労働者の割合は、1994年の20.5%から2015年の37.5%へと大幅に増加している。(総務省「労働力調査」)



仕事と余暇の両立のためですか？



おっ、鋭いね。どのように働くかということは、働く目的ともかかわっていてすごく重要なことだ。サラリーマン以外にも多様な働き方があるんだ。



いつ(週何日、何時から何時)、どこで(会社で? 自宅で?)、だれと(大勢の人と? 気の合う仲間と? 一人で?)という軸をもとに自分の理想とする働き方を具体的に挙げてみよう。

※一般的に、働く時間が少ないと収入も少なくなる、ということも押さえておこう。



みんなの意見

自分が笑顔になれるのはどういうときか。そこにある他者とのつながりについて、「みんなの意見」に投稿してみましょう。

1 次の資料1, 2を読んで、後の問に答えなさい。(配点 50)

資料1

- 先生、囲碁のチャンピオンが人工知能（AI）に負けたって本当ですか？
- おっ、ニュースをよく見ているね。そうなんだ。囲碁のプロの中でも世界最強の一人と言われている達人が、IT企業が開発した人工知能と5番勝負を行って1勝4敗と負け越したんだ。
- うわあ、人間の完敗ですか？
- そうだね。知的ゲームの分野では、もはや人間はAIに勝てないのかもしれない。AIはチェスや将棋でも、世界チャンピオンやプロ棋士にすでに勝利している。ものすごく頭のいい人たちが知力を振り絞って戦った結果、負けたのだから、少なくともこの分野ではAIは人間と同等以上の能力を持ったと言っていいだろう。
- じゃあ僕たちはAIに支配されちゃうのかなあ……。
- 何だい、心細いのかい？ いま「この分野では」と言っただろう。ルールが厳格に決まっているゲームの分野は、もともとコンピューターが得意な分野なのさ。
- そっかあ、ちょっと安心しました。僕らにはあんまり関係のないことだってことですね。
- いやいや、それがそうでもないんだ。このニュースを読んでごらん。

著作権の処理上、この見本には文章を載せていません。

- (1) 以下の文章はコンビニエンスストア店員の仕事の様子である。文章中の下線部①～④の仕事を、近い将来に人工知能やロボットで代替可能だと思うものはA、代替が難しいものはBに分類し、記号で答えなさい。(8点)

店員「まず、お客さんを待たせないことが大事ですから、コンビニでの仕事は①レジを打つことが基本になります。レジでは、棚にある商品以外にも、チケットや公共料金の支払い、宅配便などさまざまなものを取り扱います。手が空いたら、商品の廃棄や補充など②商品棚の整理をします。1日の決まった時間には、在庫確認をして明日の商品を発注する③在庫管理の仕事を行います。コンビニでは多くのアルバイトの人が働いていますから、④アルバイトの指導も大事な仕事です。」

- (2) 日本でも、タクシーの自動運転の実用化に向けて実験が始まっている。タクシー運転手の仕事を人工知能に代替させることの利点を説明した次の文章の ～ に当てはまる最も適切な言葉をそれぞれの語群のア～エから選び、記号で答えなさい。(9点)

地方の過疎地では のためタクシー運転手の成り手が少なく、交通手段のない高齢者が となりがちである。人工知能によるタクシーの自動運転で、過疎地にタクシーを 提供できれば、こうした問題を解消し得る。

語群

- | | | | | | | | | |
|---|---|------|---|------|---|------|---|------|
| A | ア | 格差社会 | イ | 求人不足 | ウ | 競争社会 | エ | 人手不足 |
| B | ア | 交通弱者 | イ | 情報弱者 | ウ | 寝たきり | エ | 運動不足 |
| C | ア | 無償で | イ | 有償で | ウ | 安く | エ | 速く |

資料2

- 先生、人工知能が「苦手」なものってあるんですか？
- そうだね、コミュニケーションの分野はなかなか難しいようだ。それは言葉を用いるからなんだ。
- 確かに、言葉は難しい。でも、人間と会話するロボットもありますよね？
- うん、簡単な会話のできるロボットはあるね。でも、言葉やコミュニケーションの難しさは奥深いものがあるんだ。

- (5) 言葉の難しさについて述べた次の文章を読み、後の問に答えなさい。

A君は、『沈黙の春』（原題『SILENT SPRING』）という本を読んだ。原題は『静かな春』と訳すこともできるが、化学公害の問題を告発し、自然保護の重要性を述べている内容からすれば、『沈黙の春』というタイトルこそがふさわしいと考えた。

A君はなぜ『SILENT SPRING』を『沈黙の春』と訳すことが適切だと考えたのか。以下の文章の空欄に当てはまるように40字以内で答えなさい。(11点)

『静かな春』というタイトルでは、穏やかな春の日が連想されてしまい、本の内容と合わない。『沈黙の春』というタイトルによって を表現できていると考えたから。

- (6) 以下の文章A、Bは、いずれも人工知能や機械では簡単に置き換えられない仕事をしている人たちの仕事内容を説明したものである。それぞれの仕事において、どのような点が人工知能や機械に代替されにくいのか、最も適切なものをア～エから選び、記号で答えなさい。(8点)








A テレビの番組制作の仕事をしている中山さんは、いつも番組の企画に頭を悩ませている。そうしたとき、中山さんはいつも番組づくりの原点に立ち戻って考えることにしている。テレビの向こうで番組を心待ちにし、番組を見ると笑顔になる人たちの思い浮かべて、自分の働く力へ変えるのだという。

B 夫を病気で亡くした沢口さんは、病院で医療ソーシャルワーカーとして働いている。患者やその家族の相談に乗る仕事だ。がん患者に寄り添い、またその家族を支えていくときには、自分自身の経験が生きている。死をタブーとせず、何でも話せる環境をつくり、患者らに安心感を与えている。

- ア 自分のスキルアップを追求している点。
イ 他者の喜びを仕事の推進力としている点。
ウ 正解のない問題に取り組んでいる点。
エ 他者の成長を自分の喜びとしている点。

- 2** 次の資料3は資料1、2に続く場面のものである。これを読んで、後の問に答えなさい。
(配点 50)

資料3

-  どうだい、人工知能やロボットの発展に少し危機感を持ったかな？
-  はい、負けていられないと思いました。
-  ですが、先生。AIと人間はライバル関係のように思われていますが、お互いに協力し合うことはできないのでしょうか？
-  いいところに気がついたね。AIと人間がお互いに高め合っていくのはよいが、何もお互いを敵視する必要はないはずなんだ。
-  AIと人間が協力し合うことは可能ですか？
-  うん。チェスや将棋の分野では、AIと人間がペアになって行う競技も実施されている。これからは、仕事の分野においても、AIと人間がお互いに補完していくことが考えられるね。
-  お互いの長所を出し合うということですね。

問

今後、人工知能やロボットによって代替可能な仕事が増えていく中で、人工知能やロボットと人間はどのように協調して仕事をしていけばよいか、具体的な仕事（職業または分野）を1つ取り上げ、あなたの考えを300字以内で述べなさい。

解答にあたっては、具体的であること、人工知能やロボットと人間（あなた）それぞれの特性（どのような個性や能力を発揮するか）を明確にすることを心がけてください。

2 H7Z2G1-Z1C2

5 10 15 20

私は、薬局で働く薬剤師の仕事を取り上げて ← ①
 この問題について考えてみました。以前、学
 校の授業のなかで薬剤師の方にお話を伺う機
 会があり。その場で直接、薬剤師の仕事につ
 いて今後機械化していきそうなことは何かを 5
 聞いたことがあります。薬剤師の方は、患者
 の生活習慣などもふまえた薬の飲み方のアド
 バイスなどはこれからも人がやるべきだけれ
 ど、薬の在庫管理や高齢者の方向けに薬を一 10
 日分ごとに袋詰めする作業は機械化するだろ ②
 うと言っていました。たしかに、機械には人
 と会話する力はないので、機械にはあくまで
 人間を裏から支えていくような仕事の仕方を
 してもらうのがよいと思います。
 15

- ①「薬剤師」という具体的な仕事を取り上げて、人工知能やロボットと人間がどのように協調して仕事をしていけばよいかについて考えることができます。
- ②人工知能やロボットと人間がどのように協調して仕事をしていけばよいか、述べることができます。

▼解答が終わってから記入しましょう。

自分の経馬験をうまく使うことができなかった。

学年 1②3卒など

志望校 未定

大学

解答時間 10分

あなたの感想欄や答案を、解答解説編・Z会MyPage等で紹介してもよろしいでしょうか?どちらかを○で囲んでください。(はい)・(いいえ)

辞書・教科書・参考書などを使って解きましたか
(はい) (いいえ)

自分の体験をもとに述べるできていましたよ。医療の現場でもAIやロボットは欠かせない存在になってきています。添削コメントや解答解説をよく読んで復習してください。頑張ってくださいね。

添削者名

増進

【今回の評価基準】

今回の課題では、「人工知能やロボットと人間の仕事の協調」について考えを述べることで求められています。設問条件に「具体的な仕事を1つ取り上げ」とあるのは、この問題について、なるべく現実にひきつけて考えてほしい、ということです。そのため、評価においても、「人工知能やロボットと人間」それぞれが持つ特徴やそれをふまえた「仕事の協調」のあり方について、どれだけ具体的な事柄に落とし込んで考察できているか、という点を重視しています。

【よかった点】

人工知能やロボットと人間の協調について考えるうえで適切な仕事の内容を適切に取り上げることができています。あなたが取り上げた仕事の持つ特徴について、人工知能やロボット、人間の持つ特徴と結びつけて適切に考察することができています。「薬の在庫管理や、飲む薬を一つの袋にまとめる作業は機械化する」「患者の生活習慣もふまえたアドバイスは人がやっていく」「機械は人間を裏から支えていくのが良い」という人工知能やロボットと人間の協調のあり方の提案は非常に興味深いものです。あなたの考えを読み手にもわかりやすくまとめることができています。

【次回に生かしたい点】

取り上げた仕事の持つ特徴についての考察がされていません。「人工知能やロボットと人間の協調」について考えるためにも、取り上げた仕事もつ特徴について正確に考察しましょう。人工知能やロボットと人間が協調して働くことによってどのような価値や可能性が生まれるのかを、取り上げた事例に基づいて具体的に説明しましょう。

1	10 / 5	課題発見・分析力
---	--------	----------

2	10 / 20	論理的・批判的 考察力
---	---------	----------------

3	10 / 10	情報活用力
---	---------	-------

4	15 / 15	問題解決力
---	---------	-------